



SANJO ROTARY CLUB

三条ロータリークラブ 週報 No.21

2013.12.4 (No.2759)

第2560地区ガバナー／山崎堅輔

会長／丸山行彦

会長エレクト／高橋司（クラブ奉仕A）

副会長／五十嵐晋三（クラブ奉仕B）

幹事／船越正夫

S A A／野崎喜一郎

会計／若槻八十彦

例会日／毎週水曜日 12:30～

例会場及び事務局／

三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店内

例会場／TEL 34-3311

事務局／TEL 35-3477 FAX 32-7095

E-mail : sanjo-rc@cpst.plala.or.jp

<http://www.soho-net.ne.jp/~rotary/>

（～はshiftを押しながら“へ”的キーを押してください）

■本日の出席会員数：56名中38名

■先々週出席率：81.13%

【先週のメークアップ】

[11.30] 米山学友会総会（新潟）へ

・関川博さん

[12.2] 三条南RCへ

・斎藤弘文さん



「ロータリーを実践し みんなに豊かな人生を」

2013～2014年度国際ロータリーのテーマ



会長挨拶

丸山行彦 会長

皆様こんにちは、ご挨拶申し上げます。

私の商売上の話で申し訳ありませんが、今新潟県の酒造業界ではちょっとした異変が起きています。たまげるような話ではないのですが、今年の10月から吟醸酒が新潟県では異常なほど伸びています。

日本酒の法律上の規格は普通酒、本醸造酒、特別本醸造酒、吟醸酒、大吟醸酒に区別されていますが全体の売り上げは変わりがない中での伸びです。

これには訳があります。新潟県のトップメーカーが本来なら吟醸酒として売っていい酒をおくゆかしく下のランクの酒として売っていました。それがこの10月から法律上の規格通りの酒として売るということで大量に吟醸酒が増えました。そのトップメーカーは新潟県では断トツの販売量を持っていますのでその主力製品がワンランク上がったため、新潟県全体では異常な数字の移動になりました。新潟県は他の県以上にもともと高級酒の割合が多い県でした。

流通自体は何も変わっていませんが、数字上では一段と高品質の酒が多いという結果になっています。

幹事報告

船越正夫 幹事

◎三条市PTA連合会より

「第31回ふるさと絵画コンクール ご協力の御礼」

◎巻RCより

「事務所移転のご案内」

【新事務所】 新潟市西蒲区松野尾2777

TEL・FAX 0256-72-5171

◎クリスマス例会の締め切りが、6日(金)までとなつております。

お返事がまだの方はよろしくお願ひいたします。



三条市成人式実行委員長 近藤雅也さんが、成人式へのご協力の御礼とPRにいらっしゃいました。

～吉井直樹会員へ委嘱状の授与～



2014-15年度 国際ロータリー第2560地区
青少年奉仕委員会ローターアクト委員

斎藤弘文さん

昨夜、四文会の旅行の解団式があり大変楽しい思いをいたしました。

野崎喜一郎さん

12月にしてはすばらしい晴天です。こんな日ならば冬も楽しいのですが…

樺山 仁さん

最終年度の月が来ました。なにかと多忙な日々となると思いますが風邪をひかぬ様にと願っております。丸山年度あと半分です。ハッスルして下さい。

中村信一さん

本日も出席出来ました。ありがとうございます。

若槻八十彦さん

「小春日和」の気持ちが良い日ですね。

野地貞儀さん

今日は、良い天気となり、徒歩で来ました。この冬が、風、雪、雷の少ない冬になるように祈っています。

小出子恵出さん

「小春日和」に感謝して。

杉山幸英さん

すばらしいお天気になりました。

総会が無事終了します様に。

五十嵐昭一さん

大変好天気です。嵐の前の静けさでなければ良いですが。

大沼公成さん

本日もよろしくお願い致します。

小越憲泰さん

今朝は久しぶりに暖かかったです。こんな日が続くとよいですね。

明田川賢一さん

早退します。

木村文夫さん、歸山 肇さん

年次総会開催、丸山会長ご苦労様です。

荻原澤隆雄さん、金子俊郎さん、船越正夫さん、

伊藤寛一さん、米山智哉さん、松永一義さん、

五十嵐博宣さん

よいことがありました。スマイルボックスに協力いたします。

ニコニコBOX

丸山行彦さん

本日の総会宜しくお願い致します。

渋谷健一さん

昭和18年12月4日に結婚し、今日で丁度70年になります。正月正日にお祝いを頂き、又長寿ということで2度目のガバナー表彰を頂きお礼申し上げます。

12月4日分 ¥ 42,000

今年度累計 ¥ 672,100

「総 会」

丸山行彦 会長

先日の例会で皆さんにお示し致しました「次年度役員・理事候補者」以外の立候補者の申請を11月20日で締め切り、期日までに指名委員会に立候補の申請がありませんでしたので、先回指名致しました役員・理事のメンバーで決定致しました。下記の通りご報告致します。

次年度役員・理事候補者

役 員

会 長 高橋 司
会長エレクト 五十嵐晋三
副 会 長 川瀬 康裕
幹 事 野崎喜一郎
S A A 松永 一義
会 計 船越 正夫
直前会長 丸山 行彦

理 事

若槻八十彦 (職業奉仕)
杉山 幸英 (社会奉仕)
佐野 勝榮 (国際奉仕)
吉井 直樹 (青少年奉仕)
浅野 金治 (副幹事)
吉井 直樹 (副SAA)
関川 博 (親睦・出席)
近藤 雄介 (プログラム)
石橋 育於 (会員増強)
菊池 渉 (ガバナー補佐)

菊池 渉 会員

(2014~15年度 第4分区ガバナー補佐)

今日は急な職業奉仕で欠席します。

次年度ガバナー補佐を拝命いたしました。どういきさつで私の所に大役が来たのかは、私以上にお詳しい方もおられると思いますが、お受けした以上は、「弥陀の勅命だ！」と、「三条クラブ」を代表してお受けするという気持ちで、精いっぱい勤めます。ご指導ご協力をお願いします。

IMは小越先輩に委員長をお願いして、御面倒をおかけいたします。会員各位の御尽力を賜りながら、これも第4分区の総本家として、三条クラブの名に恥じない大会にせねばならないと思っています。

ご協力お願いいたします。



小越憲泰 会員

(2014~15年度 第4分区IM実行委員長)

次期ガバナー補佐の菊池さんから、どういうわけか次期IM実行委員長に命ぜられました小越です。

昨日、事務局より電話が有り、菊池さんが欠席されるので、本日の例会ではできるだけ長く話して欲しいと言われましたが、突然のことで、事前に用意しておりませんでしたので、お許しいただきたいと思います。

来年の第4分区IMは、9月20日(土)ジオ・ワールドビップで開催いたします。

今年の第4分区IMはワシントンホテルで開催され、第4分区では一番若い三条東RCが主催しましたが、来年は一番古い三条RCが担当することとなりました。まだ、どういう内容でやるか踏み込んでいませんが、小出さん、渡辺さん、関川さんの4人の実行委員で、知恵を出し合って三条らしいIMをやりたいと考えております。

皆様からも知恵をお借りして三条らしい内容にしていきたいと思いますので、ご協力をお願いします。

長く話をしろと言われましたが、この位で終わりたいと思います。



松永一義 会員

(2014~15年度 SAA)

来年SAAをまかされました松永です。

SAAとは何をするのか、高橋時期会長よりこの本を読みなさいと、この本を渡されました。「ロータリーこぼれ話」新潟ロータリークラブ会長の山本正治氏の著書です。SAAについて非常に詳しく書かれていました。この本を引用します。

『20年以上前の話を持ち出して恐縮ですが、新潟ロータリークラブで初めてSAA役を仰せつかりました。アメリカ人の宣教師にこの話をしますと突然おどけて、私に最敬礼をしました。しかし当時、なぜ最敬礼をされたのか理解できませんでした。その役目をあらためて勉強しなおしてみると、SAAは極めて奥が深い役と分かりました。宣教師がおどけて見せた理由も分かりました。

SAAの歴史

SAAはSergeant-At-Armsの略のこと、昔は中世の英国に遡ります。リチャードイギリス国王（1157-1199年）十字軍遠征の時代にリチャード1世の身辺警護にあたったのがSAAの始まりだそうです。日本語に訳すと「武装下士官」と言うそうです。

その後、国王の身辺警護から王室や議会の守衛役に変わったとの事。あるロータリアンの説明では「中世ヨーロッパの宮廷で、外国の貴客を招いたレセプションが開かれる場合、その会場をとりしきる役職」とあります。

ロータリークラブに取り入れられたのは、ロータリークラブがシカゴで創設された翌年の1906年、創設者のポール・ハリス自身、他の2人と3人で最初のSAA役をつかさどった、とあります。1921年エジンバラで開催された大会では、SAAが“こん棒”を携えたそうです。

なぜ「ロータリーの創成期、奉仕の理想の論戦でつかみあいが起こり、それを仲裁する役目を担ったのが始まりであるという伝説」があるそうで、万が一のトラブルに備え、心身を鍛えます』とあります。

今までSAAは会場の司会進行と、食事の準備等が役目と思っていましたが非常に思った以上の役と知り、会員皆さんの健康を含め、心配りしなければならないと心を引き締め、がんばりたいと思います。



野崎喜一郎 会員

(2014~15年度 幹事)

次年度幹事の大役に付くことになりました野崎です。

高橋 司会長のもとで仕事をさせてもらう訳ですが、大変緊張しております。

来年の事かとのんびり構えておりましたら、早くも来年の第4分区IMの準備に取り掛かることとなりました。小越実行委員長はじめ小出さん、渡辺良一さん、関川さん4人の実行委員と菊池ガバナー補佐、そして高橋会長、野崎とで1回目の打ち合わせが9月に行われました。今年のIMは三条東RCが幹事となって9月にワシントンホテルで行われました。来年は9月20日(土)にビップ開催予定でとりあえず会場は押さえました。

約300人が参加されると見込んで、収容できる会場を確保しました。

この位の参加者ならば一堂に会して顔の見える大

会が出来ると思います。

今年の地区大会は胎内市でロイヤル胎内パークホテルと中条グランドホテルの二ヶ所での開催となりました。中条グランドホテルではインターネット配信による同時通信で行われました。三条クラブはモニターだったので何か盛り上がりに欠けた感じでした。

このようなやり方であれば小さな市でも出来るので、良い企画かと思いました。

昨年は長岡市のアオーレで開催されました。ここは約1,000人の参加者でした。さすが長岡市だと感心させられました。

このようなことを感じたのは、10年ほど前に私が三条高校PTA会長に就任したとき、新潟県内の学校長とPTA会長が一堂に集まる大会が新潟市のイタリア軒で行われたのを思い出したからです。300人ほどの参加者だったので三条市内のPTA会長の中には何人か知った顔もいました。また、初めての人とも話をしてとても貴重な体験をしました。

翌月、北信越5県の大会がありました。新潟県の高校が幹事でしたのでホテル新潟で600人ぐらいの参加で開催されました。一番広い「飛天の間」なのですがさすがに入りきれなくて、広い廊下にもテーブルを並べて大変狭く窮屈で、少し離れた人のテーブルに行くのも大変でした。

翌月、今度は全国大会が神戸市で開催されました。ポートアイランドの2会場で5000人と3000人とに分けて行われました。片方はモニター画面を見ながらです。主催者の挨拶は当時の文部大臣池坊保子さんでした。5分くらいの挨拶が終わると「大臣は所要のためこれで退席されます。」と司会者の言葉がありました。その後は参加している人たちに熱気や感動は感じられませんでした。

胎内市での地区大会に参加したときに10年前の事がよみがえったのです。ロータリーは顔が見えるのでしらける事はないのですが、このような経験を来年のIM大会に生かせればよいのかと思いました。顔の見えるアットホームなIMにしたいと皆さんと知恵を絞って準備するつもりです。

次週例会 12月18日 夜例会「ファミリークリスマスパーティー」
18:30~ 於ジオ・ワールドVIP

次々週例会 12月25日 「会員卓話」 野地貞儀 会員

